

# フォトギャラリー

## 「やっどめぐり逢えた 富士山麓のコマドリ」

林 孝行(富士宮市大岩)

しい日本三鳴鳥の一つであるコマドリ(英名「ジャパニーズ ロビン」)を、やっど富士山麓で撮影することができた。

コマドリはスズメと同じくらいの大きさで、「ヒン、カラカラ」という鳴き声が馬の「いななき」に似ていることから「駒鳥」という名前になったと言われている。

オオルリ、ウグイスとともに、鳴き声がかけての鮮やかで上品

な橙色が美しく大変美しい野鳥である。気があるが、観察が難 実物を見たくて、



コマドリが観察できる有 待った。その時であ 名スポット(甲州市の 柳沢峠、北八ヶ岳)に のであった。

出かけてみたが、何と 餌付されておりカメラ マンも多く、撮影でき ても複雑な心境であっ た。

何とか富士山麓で自 然のコマドリを撮影し たくて「富士山バード ウォッチングガイド」を参考にも出かけた。しかし、声はすれ ども姿は見えずの状態 が続いた。

そんなある日のこと。遠くで鳴き声が聞 ころので、近くに來た。この歳で恥ずかしな がら、竹内まりやさん の「駅」という曲の歌 詞にある「胸が震えた」という思いを感じさせ てくれた一瞬であっ た。